

# リハビリテーション科

## Department of Rehabilitation

教 授	服部 憲明	Noriaki Hattori
助 教	乙宗 宏範	Otomune Hironori
診療助手	今西理恵子	Rieko Imanishi
医 員	浅野 晴香	Haruka Asano

### ◆ 原 著

- 1) Masataka Tanaka, Takufumi Yanagisawa, Ryohei Fukuma, Naoki Tani, Satoru Oshino, Masahito Mihara, Noriaki Hattori, Yuta Kajiyama, Ryota Hashimoto, Manabu Ikeda, Hideki Mochizuki, Haruhiko Kishima. Magnetoencephalography detects phase-amplitude coupling in Parkinson's disease. *Sci Rep.* 2022 Feb 3; 12(1): 1835. doi: 10.1038/s41598-022-05901-9.
- 2) Naoki Tani, Satoru Oshino, Koichi Hosomi, Noriaki Hattori, Masahito Mihara, Takufumi Yanagisawa, Hui Ming Khoo, Manabu Kanemoto, Yoshiyuki Watanabe, Hideki Mochizuki, Haruhiko Kishima. Altered Thalamic Connectivity Due to Focused Ultrasound Thalamotomy in Patients with Essential Tremor. *World Neurosurg.* 2022 Aug; 164: e1103-e1110. doi: 10.1016/j.wneu.2022.05.113.
- 3) Ruoxi Wang, Qi An, Ningjia Yang, Hiroki Kogami, Kazunori Yoshida, Hiroshi Yamakawa, Hiroyuki Hamada, Shingo Shimoda, Hiroshi R Yamasaki, Moeka Yokoyama, Fady Alnajjar, Noriaki Hattori, Kouji Takahashi, Takanori Fujii, Hironori Otomune, Ichiro Miyai, Atsushi Yamashita, Hajime Asama. Clarify Sit-to-Stand Muscle Synergy and Tension Changes in Subacute Stroke Rehabilitation by Musculoskeletal Modeling. *Front Syst Neurosci.* 2022 Mar 14; 16: 785143. doi: 10.3389/fnsys.2022.785143.
- 4) Tetsuro Funato, Noriaki Hattori, Arito Yozu, Qi An, Tomomichi Oya, Shouhei Shirafuji, Akihiro Jino, Kyoichi Miura, Giovanni Martino, Denise Berger, Ichiro Miyai, Jun Ota, Yury Ivanenko, Andrea d'Avella, Kazuhiko Seki. Muscle synergy analysis yields an efficient and physiologically relevant method of assessing stroke. *Brain Commun.* 2022 Aug 9; 4(4): fcac200. doi: 10.1093/braincomms/fcac200.

### ◆ 学会報告

- 1) 乙宗宏範, 細川明子, 中野美佐. 脳梗塞診療における脳卒中センター近傍の中規模市中病院の役割について. 第63回日本神経学会学術大会; 2022 May 18-21; 東京 (ハイブリッド).
- 2) 乙宗宏範, 岡村圭介, 江頭誠. 重度対麻痺を呈した視神経脊髄炎関連疾患2症例のリハビリテーション経験. 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会; 2022 Jun 23-25; 神奈川.
- 3) 石黒幸治, 古屋浩太, 中田健史, 今西理恵子, 服部憲明. パーキンソン病患者に対する経頭蓋直流電気刺激療法の効果をニューロメラニンから検証する試み. 第20回日本神経理学療法学術大会; 2022 Oct 15-16; 大阪 (ハイブリッド).
- 4) 新出敏治, 中村牧子, 長峰大輔, 嶋岡健志, 杉田和泉, 飯塚真理子, 後藤範子, 森田慎也, 牛島龍一, 横山茂樹, 土居寿男, 深原一晃, 今西理恵子, 服部憲明, 城宝秀司, 絹川弘一郎. 4か月間central ECMO下にリハビリテーションを行い独歩退院し得た1例. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術大会; 2022 Jun 11-12; 沖縄 (ハイブリッド).
- 5) 森田慎也, 城宝秀司, 新出敏治, 堀正和, 田中修平, 牛島龍一, 今西理恵子, 服部憲明. 経カテーテル的大動脈弁留置術 (TAVI) 患者に対する周術期心臓リハビリテーションの効果. 第28回日本心臓リハビリテーション学会学術大会; 2022 Jun 11-12; 沖縄 (ハイブリッド).
- 6) 森田慎也, 中村牧子, 新出敏治, 後藤範子, 泉田俊秀, 中垣内昌樹, 牛島龍一, 今西理恵子, 服部憲明, 城宝秀司, 絹川弘一郎. 4か月間のcentral ECMO離脱後の心リハにて吸気筋トレーニングを実施した一症例. 日本心臓リハビリテーション第8回北陸支部地方会; 2022 Oct 29; 石川.
- 7) 矢代郷, 中田結子, 石黒幸治, 今西理恵子, 服部憲明. 人工股関節全置換術症例における術前の転倒リスク評価と退院時歩行能力との関連性. 第44回国立大学リハビリテーション療法士学術大会; 2022 Jul 9-10; 富山 (ハイブリッド).
- 8) 中田結子, 中田健史, 石黒幸治, 今西理恵子, 服部憲明. 坐骨部褥瘡を繰り返す不全対麻痺患者に対する体圧分布測定装置を用いた患者教育導入の試み. 第44回国立大学リハビリテーション療法士学術大会; 2022 Jul 9-10; 富山 (ハ

イブリッド).

- 9) 松井智世, 上浦眸, 中道尚美, 服部憲明. 左半側空間無視に対してプリズム適応療法を施行した悪性脳腫瘍の一例. 第44回国立大学リハビリテーション療法士学術大会; 2022 Jul 9-10; 富山 (ハイブリッド).
- 10) 上浦眸, 中道尚美, 藤原久美子, 野口誠, 服部憲明. 口腔器官運動の稚拙な児への構音訓練に関する検討. 第44回国立大学リハビリテーション療法士学術大会; 2022 Jul 9-10; 富山 (ハイブリッド).
- 11) 岡本葉奈, 中道尚美, 松井智世, 上浦眸, 服部憲明. 後頭側頭葉の悪性SFTにより前頭葉機能症状を呈した症例. 第20回北陸言語学術集会; 2022 Oct 16; オンライン.
- 12) 中田健史, 宮崎翔, 石黒幸治, 今西理恵子, 服部憲明. 抗MAG/SGPG抗体陽性ニューロパチーによる振戦の評価と抑制への試み. 第44回国立大学リハビリテーション療法士学術大会; 2022 Jul 9-10; 富山 (ハイブリッド).
- 13) 中田健史, 宮崎翔, 石黒幸治, 今西理恵子, 服部憲明. 抗MAG/SGPG抗体陽性ニューロパチーによる振戦の特性を評価し, 食事動作自立を目指した一症例. 第20回日本神経学療法学会学術大会; 2022 Oct 15-16; 大阪 (ハイブリッド).
- 14) 岡田和代, 宮崎翔, 今西理恵子, 服部憲明. 傍腫瘍性小脳変性症の運動失調改善を目的に上肢ロボット型運動訓練装置 (ReoGo<sup>®</sup>-J) を用いた一例. 第44回国立大学リハビリテーション療法士学術大会; 2022 Jul 9-10; 富山 (ハイブリッド).
- 15) 福田紗恵子, 山村翔太, 中田健史, 石黒幸治, 今西理恵子, 服部憲明. 食道癌周術期患者の6分間歩行距離とQOLの関連について. 第14回日本呼吸ケアリハビリテーション学会北陸支部学術集会; 2022 Jun 4; オンライン.
- 16) 福田紗恵子, 石黒幸治, 今西理恵子, 服部憲明. PICSを合併した重症COVID-19患者が, 排泄動作練習によりリハビリテーション意欲が向上しADLを再獲得できた一例. 第44回国立大学リハビリテーション療法士学術大会; 2022 Jul 9-10; 富山 (ハイブリッド).
- 17) 永原詩乃, 石黒幸治, 宮崎翔, 小林耕大, 葛城遼平, 今西理恵子, 服部憲明. 急性期における中途全盲患者に対するリハビリテーション治療の一経験. 第59回日本リハビリテーション医学会; 2022 Jun 23-25; 神奈川 (ハイブリッド).
- 18) 永原詩乃, 葛城遼平, 石黒幸治, 宮崎翔, 服部憲明. 中途失明者への急性期作業療法介入-買い物作業を通して自分らしい生活再獲得への挑戦-. 第56回作業療法学会; 2022 Sep 16-18; 京都 (ハイブリッド).
- 19) 堀裕介, 永原詩乃, 廣川達郎, 頭川峰志, 今西理恵子, 服部憲明. ヘビ咬傷後, 手指の高度伸展拘縮をきたした一例の治療経験. 第59回日本リハビリテーション医学会; 2022 Jun 23-25; 神奈川 (ハイブリッド).
- 20) 服部憲明. 神経機能ネットワークダイナミクスから見た脳卒中後の機能回復のメカニズム. 第63回日本神経学会学術集会; 2022 May 18-21; 東京 (ハイブリッド).
- 21) 服部憲明. 脳内ネットワークのダイナミクスから神経リハビリテーションを考える. 第44回国立大学リハビリテーション療法士学術大会; 2022 Jul 9-10; 富山 (ハイブリッド). (招待講演)

#### ◆ その他

- 1) 服部憲明. リハビリテーション医療の展望とリハ医の役割. 第4回研修医イブニングセミナー; 2022 Jun 16; 富山.
- 2) 服部憲明. 脳卒中のリハビリテーション. 富山大学附属病院 脳卒中市民公開講座; 2022 Dec 10; 富山.